

# 指宿発 学びのふるさと講座 講演会について

平成29年1月23日(月)  
企画・栽培養殖部

指宿市考古博物館 時遊館COCCOはしむれ では、広く指宿市民に対する生涯学習の場の一つとして、「指宿発 学びのふるさと講座」を開催しており、今年度5回計画した最終回では、指宿市を取り巻く「海」をテーマとして、その魅力と水産業について分かりやすく紹介して欲しいということで、当水産技術開発センターで開催されました。

講演会では、鹿児島県及び指宿市の水産業の概要について、また、水産技術開発センターの業務についても分かりやすく説明しました。

この後は、県漁業士会の川畑友和会長が藻場造成の重要性について、山川地区で子供達と一緒に取り組んでいるアマモ場造成の事例を紹介しながら説明しました。

最後に施設見学を行いました。種苗生産に取り組んでいたシラヒゲウニや地元の今和泉小学校の5年生が育てている養殖ワカメに直接触れながら、貴重な体験をしていました。

参加された方々は、講演だけでなく、実際に施設見学をしたり、シラヒゲウニやワカメに直接触れられた事を大変喜んでいました。

1 開催日時……………平成29年1月21日(土) 13:30~16:00

2 開催場所……………県水産技術開発センター

3 参加者……………大人30名/30~80代

## 4 内 容

- (1) 鹿児島県及び指宿市の水産業、水産技術開発センターの概要について
- (2) 指宿市山川地区におけるアマモ場造成について  
県漁業士会 川畑 友和会長/定置網漁業(山川町漁協所属)
- (3) 施設見学/ワカメ・シラヒゲウニ観察

